

入院診療計画書(副甲状腺切除術を受ける患者様へ)

ID番号 @PATIENTID

@PATIENTNAME

様
症状

病名(他に考える病名)

担当医師 @USERNAME

印

担当看護師

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

号室

担当看護師

@SYSDATE

月日	入院日(/)	手術前日(/)	手術日(/)		術後1日目(/)	術後2日目(/)	術後3日目	術後4日目
			術前	術後				
経過	手術へむけて準備を行います。	術前準備を行います。	手術室へ移動します。	術後は病棟に戻ります。				退院
目標	入院、手術に対する不安をコントロールできる。	手術に対する不安をコントロールできる。	手術に対する不安をコントロールでき、手術に臨める。	術後の痛みをコントロールできる。	術後の注意点を理解できる。	術後の注意点を守ることができる。	退院を受け入れ、生活上注意点を理解できる。	
検査	予定はありません。			採血(レントゲン)	採血	予定はありません。		
処置	予定はありません。	夕方頃、医師が左腕に氏名、血液型を記入します。 	手術室入室後、または10時頃から点滴を始めます。排泄を済ませ、前開きのシャツと病院のパジャマ、弾性ストッキングに着替えて下さい。 (時 分) 頃 手術の予定です。時間は前後することがあります。		酸素マスクが終了になります(術当日に終了することもあります)。尿管を抜去します。水分や食事が摂れれば点滴を抜去します。	排液が少なくなってきたらドレンを抜去し、抜糸をします。抜糸後の肌色のテープは自然に剥がれるまで剥がさないで下さい。		
点滴	予定はありません。							
内服	常用しているお薬を確認します。持ってきたお薬とお薬手帳を提出して下さい。	別途お知らせします。		痛みや吐気、しびれがある時はお薬を使用します。	抗生素質、漢方薬、甲状腺ホルモン等の術後薬が開始になります。持参薬が再開になります。	指示通り内服を継続して下さい。		
食事	制限はありません。 	(/ 時 分) から絶食 (/ 時 分) から絶水		絶食、絶水です。	むせりや吐き気なく水分が摂れれば食事が再開になります。 	制限はありませんが、刺激物や固いものは避けましょう。		
清潔	制限はありません。 			ベッド上安静です。	全身清拭を行います。 	拔糸後からシャワー浴が可能ですが。傷はこらず、流すだけにしてください。		
行動	制限はありません。長時間部屋を離れる際は必ず看護師に声をかけて下さい。	病棟内で過ごして下さい。		ベッド上安静です。術直後は、首を動かさないでください。横を向いたい時は看護師を呼んで下さい。	初回歩行は看護師が付き添います。歩行時はドレンのバッグを携帯するようにして下さい。病棟内で過ごして下さい。	制限はありません。長時間部屋を離れる際は必ず看護師に声をかけて下さい。		
説明	・病棟案内のDVDをご覧頂きます。 ・病棟看護師が入院説明を行います。 ・入院や手術に関わる書類の確認をします。 ・薬剤師が持参されたお薬についてお話を伺います。	・麻酔科の診察があります。 ・手術室の看護師が手術室での流れについて説明を行います。	【面会の方へ】 手術後連絡があります。必ず病室から階口ビーでお待ち下さい。 病棟を離れる際はスタッフへ声をかけて下さい。携帯電話は繋がるようにしておいて下さい。				退院後の生活の注意点、服薬については、退院時別紙にて説明を行います 【お問い合わせ】 ・平日の日中(外科外来) 024-547-1416 ・夜間や休日(6東病棟) 024-547-1625	

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。
注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

福島県立医科大学医学部附属病院 パス承認番号(No.188) 承認月日(平成26年6月23日)



上記内容について説明を受け同意いたしました

署名：

続柄：

四

内に。

す

10

-6-

—